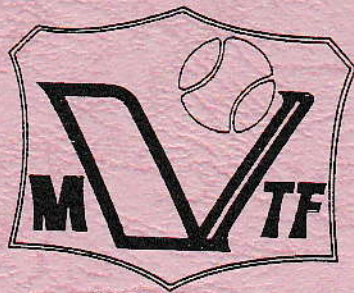


Nov. 25
1995

宮城県壮年テニス連盟

会報 第 20 号

創立十周年記念号

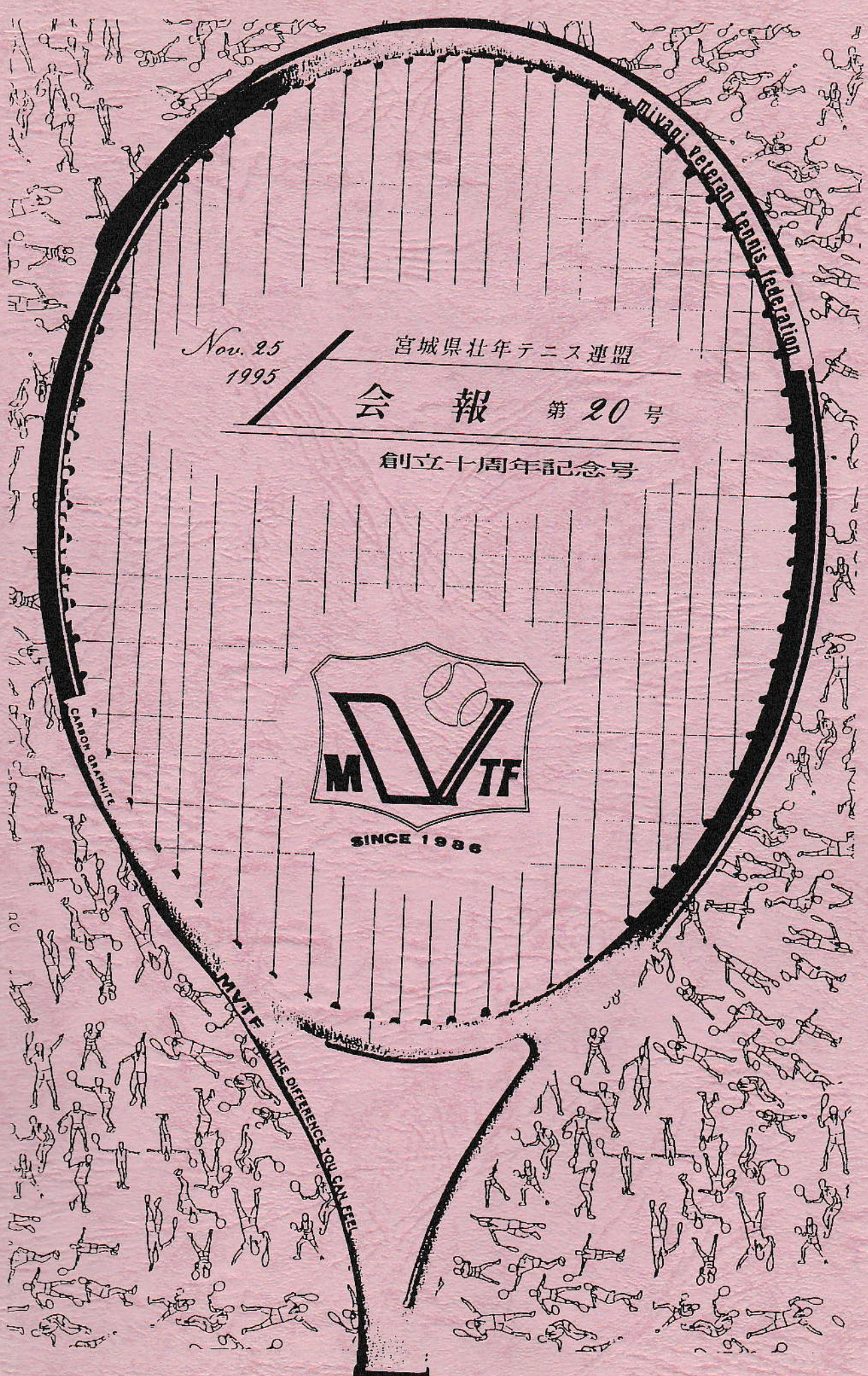


SINCE 1986

CARBON GRAPHITE

Miyagi Prefecture Tennis Federation

MVTF THE DIFFERENCE YOU CAN FEEL



宮城県壮年テニス連盟創立10周年記念大会

平成7年8月20日
於 泉総合運動場テニスコート



目次

ごあいさつ	委員長	山本 忠	1
10周年おめでとうございます	女子連宮城県支部長	中条 多美子	1
我がテニス人生	いわきVTC	久野 巳知夫	1
テニスとの関わり合い		山内 宏	2
あれから10年		新藤 英雄	2
テニスと私		斉藤 久仁子	2
としよりのねごと		伊藤 一利	3
ふりかえればテニス		菅野 志津子	3
道草		岩月 賢一	4
転勤・テニス・友人		本間 満雄	5
両手を使うテニス顧末記		中村 克宏	5
シリーズ より楽しいテニスを		高橋 龍夫	6
記録に挑戦		村上 和夫	7
我らいきいきテニスマン			8
座談会			15
壮年テニス連盟10周年記念大会に参加して		千葉 鴻二	17
第10回東北ベテランテニス選手権大会に参加して		鈴木 昭悟	17
第5回東北シルバー大会に参加して		坂爪 ミヤ	18
対いわきVTCに参加して		梅崎 千枝子	18
ねんりんぴっく'95 仙台市チーム金メダル獲得			
	宮城県テニスチーム監督	加藤 文二	19
	仙台市テニスチーム監督	新藤 英雄	19
壮年テニス連盟10年の記録 その1			21
壮年テニス連盟10年の記録 その2			23
年輪不足のねんりんぴっく		角田 満	25
会員数の推移と年齢別会員構成			26
会員名簿			27

※ ご あ い さ つ ※

委員長 山本 忠

宮城県壮年テニス連盟創設時の準備委員会で現行の規約ができて10年が過ぎました。本連盟の最大の目的である“様々な世代、職業の皆様がテニスを通じて交流する”ということは、会員各位のご熱意と委員幹事一同の運営努力によって成果を上げていると信じております。がしかし、この規約も10年を経て今のテニス環境などの変化にそぐわない所も出て参りましたので、10周年記念行事の一環として改訂すべく検討しております。現在は女性会員が過半数を占め、各種大会も賑やかに行われ、今回の10周年記念祝賀会も華やかに行われることでしょう。

10年は当連盟にとりましてまだほんの始まりですが、10周年の節目を迎え心からお祝いを申し上げます。いつまでもテニスを、いつまでも健康を、皆様と共に祈ります。

10周年おめでとうございます

日本女子テニス連盟宮城県支部
支部長 中条 多美子

宮城県壮年テニス連盟が10周年を迎えられますことを心からお祝いを申し上げます。思い起こしますと、貴連盟と、私ども日本女子テニス連盟宮城県支部とは期せずして発足が同じ年であります。

個人的にはつい、テニスにのめり込んでしまった年のようでもあります。どちらがお兄様でどちらがお姉様なのでしょうか・・・？

さて、私の思い出の中の貴連盟との初めての出会いは「あの風の中、卸町コートでの出会い」です。女子連メンバーの奥の手、ループボールが使えず、貴連盟の会員の方々の七色のボールに抵抗の術もなく初戦は敗退したことを思い出しました。壮年テニス連盟強し、私の脳裏にやきついた最初の印象です。

とにもかくにも貴連盟も、わたしども女子連も多くの人々にテニスを楽しみましようと呼び掛けをし、その成果が今日を見ている団体です。

一人でも大勢の人々にテニスをしていて良かったと言えるような会員の輪を拡げる努力をしなければならぬと思います。

あまり駆け足にならず、息の長い団体になりますようお互いがんばりたいと思いますので、これからもこれまで以上のご指導をよろしくお願い申し上げます。

これから21世紀になればますます高齢化社会になるのは必定です。お互いに助け合いテニスを通じて温かい交流の輪を拡げることが出来れば宮城県のテニス愛好者へ与える影響も良い方向に向くと思います。

■ 我がテニス人生 ■

いわきVTC 久野 巳知夫

宮城県壮年テニス連盟の皆様、創立十周年記念誠におめでとうございます。月日のたつのは誠に早いもので、貴クラブとの交流親善試合をはじめて8回になります。私もテニスを始めて30年になります。

今、振り返って見ると、いろいろな事が脳裏をかすめて参ります。唯一口に言ってテニスというスポーツを選んで良かったという実感です。

青春時代、胃腸が弱く毎年夏バテを重ね、その度に「中の沢温泉」に約10年間通い続けて何とかしのいでおりました。また、身体を鍛えるという事でテニスを始めました。さらに、腹筋を強化する意味で、機材を求めて毎日実行した結果、2～3年で正常な胃腸に復元したようで、夏バテもなくなり、回をかさねる度に勝つ喜びと共に、テニスに対する情熱と興味が相俟って湧いてまいりました。亦、併せてシーズンオフ時、スタミナと足を鍛えるために寒風の中、早朝ジョギングも約10年間実行し、精神力とともに体力向上を図りました。

その結果、45歳より11年間、県代表としての国体出場権を得て参加することが出来ました。そして、東北テニス協会の二十周年記念事業として、一昨年、優秀選手賞という誠にすばらしい表彰の荣誉に浴し感激した次第です。

それまで応援頂きました多数の友人と家族に感謝の気持ちで一杯です。今後ともその名に恥じない様に、テニスを生涯の友として生きて行きたいと思います。

最後に貴壮年テニス連盟の益々のご発展と皆様のご健勝を心よりお祈りいたします。

◆ テニスとの関り合い ◆

—この10年を振り返ってみて—

山内 宏

10年前を思い起こしてみると、その頃は私も若くて（今も若い？）、県の大会、東北地区大会、全国大会等と色々な大会に参加し、県テニス協会との関係が緊密になってました。

その頃、宮城県テニス協会樋渡理事長の推薦を受け、壮年連盟の代表役員として県テニス協会の運営に参加する事になりました。それ以来の数年間は、色々なことで県テニス協会と結びつき、ジュニアの育成、宮城県壮年テニス連盟の創設とその幹事としての役割、ねりんピックへの取組—選手の推薦、監督としての参加—、東北シルバー交流大会の発足と開催への取組等、多くの方々のご協力のもとにテニスを通しての関り合いが一番盛んな時期であったようです。

全日本ベテランテニス大会を仙台で開催し、それを機会に夜間照明のある公営のテニスコート在完成させようなどとも考えた事がありました。思い出せば懐かしい事も多くありますが、今又思い出すのは壮年テニス連盟初代神吉委員長、コートの確保に尽力下さった浅野市議会議員、ねりんピック大会に初回から参加いただいた菊田絢子さん達です。

この数年間は、県テニス協会理事と壮年テニス連盟幹事を辞して、茂庭台地区の人達、若い学生や職場の人達とのテニスの交流を続ける中で、退職後のテニスの楽しみ方を模索している所です。



◆ あれから10年 ◆

新藤 英雄

【専用コート】

「将来専用コートを持つような構想を立てたら」と、結成大会もすみボツボツ諸行事が行われ始めた初年度の昭和61年12月6日に行われた第一回委員総会の時に、あるクラブ代表委員の方が提案された。この時、連盟に対する深い情熱を感じ感動したのを今も覚えている。

10年たって、テニス人口が増加し、コートの確保が困難になっている今、連盟の諸行事に参加すると、其処には十分なコートが用意されていて、テニスを楽しませてくれる。コート担当役員の大変な御努力に対して敬意を表するものですが、これは、連盟の限りない発展を願う会員の方々の深い情熱が、担当役員を励まし、そうさせているのではとも思っている。

【クラブとサンチェス】

ウィンブルドンの女子決勝クラブ対サンチェスのテレビを見ていたら我が女房殿に「連盟の女の人は、この位は出来るんでしょう」と言われ、「そうだねえ」と言って考えた。初年度は家族会員が12組だったのに、この10年に女子会員が181名（男子188名）に急増するとともに強くなったことは確かである。東北シルバーテニス大会5連覇での女子部門における大活躍は勿論、全日本で活躍している人もいる。ウィークデイ交歓会ではよくイジメられることが多い。しかし、クラブやサンチェスにいじめられたらと思うとテニスが楽しくなり、またウィークデイ交歓会に行きたくなる。

【連盟の限りない発展を願う】

連盟の心である「技をみがき、テニスを楽しむ」をしながら健康を維持し、これからも諸行事に積極的に参加をしたい。10年経った今でも、諸行事に参加することが連盟の発展を願う情熱だと思い込んでいる。

★ テニスと私 ★

斎藤 久仁子

テニスと出逢ったのは、主人の転勤で札幌より東京に移り住んだ時、家の前が東伏見テニスクラブだったのが縁でした。子供を毎日幼稚園に送り迎えしながら、多くの主婦がテニスを楽しんでいる姿を眺めていましたが、ある日急にやってみたくなり東伏見テニスクールに入会しました。月日のたつのは早いもので、それ

からもう20年になります。その間パートナーに恵まれ、色々な大会に優勝させていただきました。又全国大会にも度々出場することが出来ましたが、特に全日本ベテランテニス選手権大会に出場出来た時の感激は今でも忘れられません。更にオーストラリア、香港、中国などの国際親善試合にも参加出来たことは、私にとって貴重な思い出となっております。

しかし、私にとって最大の財産は、テニスを通じて色々な人と知り合うことが出来、友人の輪が広がったことです。人生にとってこんな素晴らしいことはありません。

最近高齢化問題が提起されておりますが、私ももうすぐその仲間入りをする年齢になってしまいました。気持ちは若いつもりですが、体力の衰えをひしひしと感じております。しかし、全日本ベテラン、シニアの両テニス大会を目標に、テニスを生涯の友として、今後の人生を有意義に送っていきたくて思っております。



◆ としよりのねごと ◆

伊藤 一利

トシをとるとどうしても引っ込み思案になりますよね。それにしても折角の県テニス協会の配慮による各種大会が参加者不足で中止になる等と聞きますと大変淋しい思いがいたします。いずれも仲間は今更簡単にゲートボールやジョギング等に切り替える気持ちなど到底ありそうもないテニ狂のようにお見かけしているだけに……。

もっとも、当仙台市の公営テニスコートの不足、おそまつさは一向に改善されず、毎月のコート予約日には、役所の業務開始一時間も前から若い主婦層の行列が始まり、一方民間のクラブコートも混雑する若い人達の中に入ることに気後れを感じる等々の、厳しい環境にあることも現実です。

それだけに、「壮年」テニス連盟に対する期待も大きいと思うのですが、こうしたテニス人口の増大、それに伴う連盟会員の増加、年齢層の広がり等の難題の多い中で、これから15年、20年と世話を続けていられる方々のご苦勞は、並大抵ではないと案ぜられます。

同時に私ども高齢者自身も、この楽しいテニスを生涯続けていくための手段を、どのようにして見つけ参加していくかを工夫していかなばならないのではと思っ

ております。そして私などは、「気がついてみたら、夢中になってテニスを終えて、好きなビールを鱈腹呑んで早寝をして、朝になったら旅立っていた」などというのが一番性に合った姿だと思っているのですが……。その後ですか。恐らく「賽の河原」に新設されたテニスコートの、「極楽チーム対地獄チーム対抗戦」で、大活躍している姿が目に見えます。

探しておりましたら、「敬老の日」に詠んだ句がみつかりました。

“としよりの日のボールをばしかと打つ”

★ ふりかえればテニス ★

菅野 志津子

MVTF十周年記念おめでとうございます。

私とテニスの出会いはほんのゆきずりでした。東京の保谷に移り住んだおり、社宅の玄関を出ますと目前に10数面のクレートコートが並びその向こうには自然の木々が四季を楽しませてくれます。こんな恵まれた環境にいるのに家の中で過ごしてしまうのはもったいない、そんな思いでスクールに通い始めたのが第一歩でした。それから毎日のようにコートに出勤の日が続くようになりました。結構な月日が過ぎゲームも楽しめるようになった頃、ボルグ杯の地区予選が近くのテニスクラブで行われる事を知り（そのころはビヨン・ボルグがテニス界のスターでした）チャンスとばかり一緒にスクールに通っていた友とお弁当持参でドキドキウキウキと出かけました。開会式の後即コートに入ったものの、結果は15分くらいで6-0の世界です。対戦相手はその頃の私達よりもっとオバサマでしたが、微笑みを浮かべて「あなた達テニス歴どの位？」と聞かれ、自分がとても小さく思えました。女性のこの道の厳しさを覗いたのもその時です。黒い肌に真白のテニスウェアで笑っている顔もなく、浮かれ気分で参加した私達は息苦しささえ感じました。試合も早々ジ・エンドとなりお弁当を広げる気にもなれず持ち帰ったものです。

あれから10数年、色々な思いに揺り動かされながらテニスを続けています。私の人生の中で拾ったテニスを大切に思い、これからも長く楽しく付き会ってきたいと念じております。

◆ 道 草 ◆

岩月 賢一

夏目漱石の小説「道草」は、読まれた方も少なくないであろう。小宮豊隆氏¹⁾によると、主人公の健三とその妻君のお住を通して、漱石がそれまでの生い立ち、嘆きや喜び、悩みや憤りを赤裸々に書いた、いわば自叙伝とも言うべきもので、相手が「ただの凡夫」であると同じように、自分も「ただの凡夫」に過ぎないという、深い反省に裏打ちされた同病相憐む心が、この小説を貫くモチーフであると言う。「道草」という題名は、漱石が「即天去私」の心境に深く入れば入るほど、これまでの人生が道草として心に写ったからではなかろうか。

ところで、道草という言葉からは、馬が道々のんびりと草を食みながら行く光景が連想される。ちなみに広辞苑を見ると、道草とは、(1) 道ばたに生えている草、(2) 「道草を食う」から、目的地に達する途中で余計なことに時間を費やすことと説明してあった。辞書を引いているうちに、目指す単語の周辺の言葉を芋づる式に追ったり、本屋で目的とする売場に行く途中で立ち止り、目にとまった本を手にして思わぬ時間をつぶすようなことは、私にはよくある。しかし、こうしたことは必ずしも時間の浪費ではなく、時に思いがけない掘り出し物にぶつかることもある。

このごろの海外旅行は、ジェット機であつという間に目的地に着くが、今から40数年前に私が米国に留学したころは、サンフランシスコまで貨物船で2週間もかかった。今どきの人々は随分呑気な道草と思うかも知れないが、お陰で、毎日大海原を眺めては、波涛万里の感慨に浸り、また途中アッツ島の近くで大時化に遭い、太平洋の荒波を身を以て体験した。

旅行も車でバイパスを通ったり、新幹線ばかりでは、本当の旅の良さは分からない。「奥の細道」の名作が生まれたのは、芭蕉があちこちと道草を食った賜物であろう。

浪人生活や休学も人生の道草のようなものだが、だからといって一概に無駄とは言えない。私は大学卒業

を前にして突然咯血し、療養のため止むなく1年間休学した。級友が卒業して社会に巣立っていくのに、一人病床に臥していることは、確かに生活の大きな挫折であった。しかし、私はこの病気を通して、生きていくことの有難さを実感し、またこの期間に、これまで読むことのできなかつた、医学書以外の多くの本を読むことができた。このことは、その後の私の心の糧としてたいへん役に立った。病気は生活の挫折ではあるが、必ずしも人生のマイナスではない。生活と人生とは次元が違う。

18世紀の英国の作家のもので、三人の王子たちがあちこちと道草を食っているうちに、偶然珍しい宝物を発見するという筋のおとぎ話がある。しかし、道草を食えばいつも掘り出し物にぶつかるという訳ではない。そのためには、何か掘り出し物であるかを見分ける眼を持つことが大切であろう。

テニスも、プロとしてそれで生計を立てる者は別として、われわれにとっては一つの道草と言えるのではなかろうか。私はテニスという道草のお陰で、これまでに、人生の宝物とも言うべき多くの知己友人に巡り合うとともに、心に残るとつきの幾多の思い出に恵まれ、老いの将に至らんとするを忘れて今日に至った。

かつて聖路加看護大学長の日野原重明先生²⁾は、人生を、(1) 他から与えられる第一の時期、(2) 社会と共に生きる第二の時期、(3) 自らを自由に生きる第三の時期の三つに分けられた。してみると、老年は、他からの束縛から解放されて、心置き無く道草を楽しむことのできる絶好の時期ではなかろうか。

テニスは、これからも私にとっては、何よりの道草でありたいと思っている。

文献

- 1) 小宮豊隆:夏目漱石(下)、岩波文庫、1987年、269P
- 2) 日野原重明:生きることの質、岩波書店、1993年 68P



★ 転勤・テニス・友人 ★

本間 満雄

昭和53年6月12日、東京のビルの6階で突然床がグラグラと揺れ出した。大きな地震だ。その夕方に「仙台に行ってもらえないか」と転勤の内示を受けた。えっ！仙台、冬は道路が雪に埋もれ春まで融けぬ所じゃないか！ と一瞬思った。急ぎ帰宅するとニュースは仙台の大地震を伝えている。どうしようか？ 然し大地震が続いて起こることはあるまい、仙台に住むのも面白いのではないかと家内と話す。たゞ仙台には親戚も知人もいない。それ迄住んでいた千葉県市川市ではテニス仲間が沢山いて楽しかった事もあり、テニスで友達を作るに限ると、仙台に移ると直ぐに近くのテニスクラブに入った。休日毎にテニスをしていたら家内も私も友人が何人か出来た。冬も雪は多くなく仙台は住み良い。そのうち壮年テニス連盟にも入れてもらい、又テニス仲間が増えて来た。平成2年に仕事をリタイヤ。テニスをやる回数も多くなった。又、海外のテニスツアーに参加することもでき、新しいシニアの友人も出来た。バックやボレーも苦手意識が薄れ、テニスが少しくまくなったような気になりテニスが本当に楽しくなって来た。それにも増してテニスを通して沢山の友人、知人を得られたことが嬉しい。テニスは楽しいけれど難しい。自分でうまくなったような気がしても、大会に出て見るとまだまだ未熟で、練習しなければならぬ事が沢山ある。いつまで経ってもこれで完成と云う事が無さそうだ。88才で元気にテニスをやっている方も知っており、私もまだ20年はテニスを楽しみ、多くの友人との交歓が出来ると思っている！！



◆ 両手を使うテニス顛末記 ◆

中村 克宏

私はもともと右利きです。テニスを始めたのは45歳で、当然のことですが右手でやっていました。バックハンドがうまく行かないものから、バックは両手打ちにしてみました。これもなかなかものにならず、左手を強化すれば両手打ちがうまく行くかもしれないと勝手なことを考えて左手のテニスをやってみる事にしました。しばらく続けているうちに、左手だけでどのくらい出来るようになるかなという興味が出てきました。フォアハンドストロークは比較的楽に打てるよ

うになりましたが、大半の女声の方と同様に肩が弱く（右に比べて）オーバーヘッドプレイがうまく行きません。そこで壁に向かってスマッシュの練習を主体に毎日1時間以上やっていました。当時は原の町のグリーンテニスクラブでしたが、この時の壁仲間が2、3人まだテニスを続けています。55歳になった時です。壁打ちの時間は仕事が終わってからですから、当然夜です。道路を隔ててアパートがあり、そこから度々クレームが付き、現在泉パークでコーチをしている某君等が「すみません。そろそろ止めて頂けないでしょうか」などと頭を下げて来たあげく、「7時以降の壁打ち禁止」という貼紙をされる始末とあいなりました。また、壁の裏側が墓地になっていて、そこによくボールが飛んで行き、それを拾いに2メートルほどの柵を越えて取りに行っていました。これも近所の人が見ていたとみえて、間もなく「柵を越えて墓地に入らないで下さい」という貼紙をされました。50を越えた男のすることかと言われそうですが、本人には全く病識はありませんでした。

そうこうするうちに、左手一本のフォアハンドでは打球が弱すぎてだめだと思い込み始めました。そこで、こんどはフォア、バックとも両手打ちにして見ようということで2年前から始めています。しかしこれで一件落着とはなかなか行きません。今度はヴォレーが巧く行きません。これも原因ははっきりしていて、つまりグリップチェンジの問題なのです。ヴォレーの時は左右どちらか片手で打ちますので両手で持っていたものを片手に持ち替えなければなりません。かなり極端なグリップチェンジをしている訳です。したがって、現在の課題は両方両手でヴォレーをやるか、両手から片手に持ち替えてやるかの選択に迫られていることです。今年中に決めたいと思っていますが、両方やるようになる可能性が高いかなという気もしています。何かアドバイスが頂けたら幸いです。そして、多分最後のチャレンジになるでしょうが、左手一本でストロークが打てる様に努力してみるつもりです。

世の中は広いもので、私と90%くらい同じスタイルでプレイしている人がいます。女子プロの宮城ナナ選手です。10年ほど前になりますが沖繩で都市対抗戦があり、その時中学生だった宮城選手の両手バックハンドの強烈なショットが印象に残っています。その時は右利きのスタイルでした。ところが、彼女がダブルスの試合をしているのをテレビで見る機会があり、気付いたのですが、ストロークは左のフォア、バック両手

打ち、すなわち、セレスと同じ打ち方に変っていました。

そして左右にふられたときは左右共に片手フォアハンドで打ちます。ヴォレーに関しては両手で打っていることが多いようでした。私と違う点はサーブを右手だけでやっていることです。どのような理由で宮城選手がこのようなスタイルに変えたのか解りませんが、少なくともダブルスの場合は守備範囲が半分で済みますから両方両手でも利点の方が多い様に思えます。しかし、シングルスの場合、左右にふられた時の対応は片手のストロークに比べてかなり不利なのは自明の理で、足の速さが不可欠の条件となります。

私が前に述べたヴォレーの向上、そして最後に左手一本のフォアハンドを出来るだけ強化したいと思っているのも下手なシングルスに勝てるようになりたい一心からであります。

最後に、ある医者が言っていたことですが「どうして脳波を取っておかなかったのか」ということです。御存じのように右利きと左利きでは大脳の働きがかなり違うと言われております。やはり私は医者でなかったのかなと反省しきりです。このドラマの結末については作者もよく解りません。喜劇なのでしょうか、悲劇なのでしょうか。

☆シリーズ

「より楽しいテニスを」

No. 13 【心に青春を】

高橋 龍夫

当連盟の技量別大会が10月21日の土曜日、泉市営コートで開催され、百有余人の会員の皆さんが秋晴れの絶好のコンディションのもとにテニスを満喫なさいました。プレー中はもちろんのこと昼食時には持参、他参?のお弁当を拵げて、弾んだ声が聞こえました。「何時の事だったか思い出せないけれど、何か懐かしい雰囲気だな。」そんな思いにふとられました。帰途、車の運転をしながら、先程感じた「懐かしい雰囲気」は「何だったろうかな」と自問してみました。がはっきりとした答えは見付かりませんでした。

数日経って、書棚を整理していたとき、ふと目にとまった本がありました。石坂洋次郎の「青い山脈」です。先日の「懐かしい雰囲気」の答えが見付かったような気がしましたがまだ釈然としないものが心に残りました。

今、原稿を書いているワープロの脇に一冊の本があります。「『青春』という名の詩」という題名です。著者の作山宗久氏が『青春 (Youth)』という詩の作者サムエル ウルマンの生い立ちと作詩の背景を尋ね、解明しようと試みた本です。会報No.16で、鈴木議一郎会員が「はつらつ ねんりんの集い」と題して「ねんりんピック京都」にご夫婦で参加された時の感想をレポート風にかかれた中にも、この詩の一部を引用なさっております。また、かのダグラスマッカーサーが日本滞在中、自室にこの詩を掲げていたという話もありますし、企業の指導者が年頭の挨拶等で引用することがありますので皆さんの中にはすでにご存じの方もおいでのことと思いますが。

「青春とは人生のある期間をいうのではなく、心の持ち方をいうのだ。

薔薇色の頬 紅い唇 しなやかな身体
それだけが青春ではない。

たくましい意志 ゆたかな想像力

燃えたぎる情熱 これらを伴ってこんこんと

噴き出する人生の深い泉の清新さが青春なのだ

.....

ときには十六歳の青年よりも六十歳の人に青春がある。

年を重ねただけでは人は老いない。

理想を失った時初めて人は老いる。

.....

頭を高く掲げ、希望に満ちるかぎり

八十歳であろうと人は青春にして已む。」

何と素晴らしい「人生の謳歌」ではありませんか。学研の国語大辞典によれば「『青春』とは、① 人生の、若く元気な時代。② 古代中国の五行思想で「青」は春を表し、人生における春にたとえられ、希望に溢れる時代。」となっております。しなやかな身体や紅い唇、薔薇色の頬は望むべくもありませんが、連盟の諸大会で感じるあの 若々々々々々 は『青春』以外の何物でもないと思います。

「もっと練習をして巧くなってやろう。」という強い意志、「次回の大会には優勝してやろう。」という情熱、「連盟所有のテニスコートをつくらう。」というたくましい想像力、「明日もまた楽しいテニスが皆と一緒にできる。」という希望があるかぎり、私達連盟の会員には『青春』があるのだと確信出来るような

気がします。「心にいつまでも青春を」。
末尾にオリジナルと言われております英文の詩を記し
ておきます。

記録に挑戦

村上和夫

YOUTH

Samuel Ullman

Youth is not a time of life, it is a state of mind; it is not a matter of rosy cheeks, red lips and supple knees; it is a matter of will, a quality of the imagination, a vigor of the emotions; it is the freshness of the deep spring of life.

Youth means a temperamental predominance of courage over timidity of the appetite, for adventure over the love of ease. This often exists in a man of sixty more than a boy of twenty. Nobody grows old merely by a number of years. We grow old by deserting our ideals.

Years may wrinkle the skin, but to give up enthusiasm wrinkles the soul. Worry, fear, self-distrust bows the heart and turns the spirit back to dust.

Whether sixty or sixteen, there is in every human being's heart the lure of wonder, the unfailling child-like appetite of what's next, and the joy of the game of living. In the center of your heart and my heart there is a wireless station; so long as it receives messages of beauty, hope, cheer, courage and power from men and from the infinite, so long are you young.

When the aerial are down, and your spirit is covered with snows of cynicism and the ice of pessimism, then you are grown old, even at twenty, but as long as your aerials are up, to catch the waves of optimism, there is you may die young at eighty.

戦後、日本人の寿命は随分と長くなりましたが、それに伴って、年を取ってもスポーツをする人が目立って多くなりました。テニスにおいても同様です。今年、壮年連盟の創立10周年の年に当たり、その記念祝賀会の席で、77歳以上の先輩の方々を表彰することになりましたが、該当者が6人もおられました。

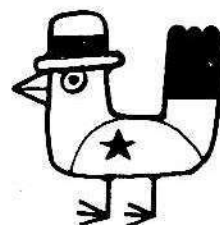
私は、その年になるには、まだ10年ほどありますが、私も先輩方の後について行って、そのような表彰を是非受けたいものと思います。

宮城県では、今までのところ、最も高齢までテニスをやられたのは、東北大学の名誉教授で、長いこと東北テニス協会の会長も務められた抜山四郎先生ではないかと思ひます。10年ほど前に亡くなりましたが、たしか85才ぐらいまではやっておられたはずで。

当連盟では、岩月先生、花淵先生がすでに80才を超えて、しかもお元気でテニスをやっておられます。先ずは、このお二人に、抜山先生のもつ高齢者記録を塗り変えていただきたいというのが私の念願です。そして、いずれ私達も先輩方の記録を破るべく頑張っていきたいと思っています。

先日、旧制高校のOBインターハイという大会に参加したところ、かつて東北大学で一緒だったテニス仲間二人と、約40年ぶりに再会することができました。彼らも、ようやく暇になって、こういう催しにもでてこられるようになったということなのでしょう。来年また会おうと約束して別れてきました。

あと20年も、壮年連盟の人達や学校時代のテニス仲間とテニスの付き合いが続けられたら、以て瞑すべしというところでしょうか。



我ら いきいき テニスマン

10周年記念号発行に当たり、会員皆さんに紙面参加をして戴こうと、メッセージを募集しました。葉書での小さな覧でしたが、日頃のテニスへの思い、自己PR、想い出、近況、或いは漫画、イラスト等、沢山の寄稿がありました。

(順不同)

MVT 連盟

10周年おめでとうございませう
20年、30年へと発展を
お祈りします
NAME: 小野寺純一

科研 神吉教授の音頭で始まる
大会がもう10周年に迫りまわす
発起人の一人として感無量です
今後の大発展を祈念致します。
中 鉢 不二男

東北大学科学計測研究所2階で
壮年テニス連盟の設立発起人全員の
確立に現会員の高橋恒男様に声を掛
け出席したのがテニスも未熟(現在でも)
レベルも低く、自分も幹事の高橋
大賞、山内先生始め大先輩の方から
内々、早くも自分が同属とまで言
っている、不安な10年たち今後増
進を祈ります
NAME: 菅野義治



2勝目を狙って

何とか2勝したいと技量別大会の
Dクラスに申込みました。
参加する事に意義があるといっても
やはり勝ちたいネ、
D以下のクラスがないんだから

NAME: 柴田 教行

テニスは、私のかけがえのない
多くの仲間と、健康と若さをよんで
くれました。生涯青春、生涯テニス
を目標に毎日に挑戦したいと思っ
ています。つねに明るく、楽しいテニスと
心掛け、いつかテニスもやめてい
良かったと思えるように……
皆様よろしく。
NAME: 久保寿一

10周年、おめでとうございませう
同時にこの際、裏方さん達の
これまでのご「盡力」に対して
改めて感謝致します。
NAME: 星 猛夫

93年8月に入会しました。
2人とも、10年前にテニスを
始めた初心者です。重く感じ
られたラケットも、今は軽々です。
ゲームを楽しみながら向上できることに
魅力を感じています。これから
よろしくお願ひいたします。

NAME: 鈴木謙次・裕子

天気晴朗

テニスシルバー

年忘ル



NAME: 丸山きよし

入会に日が浅いのですが
楽しい雰囲気、お会いし魅
せられてます。テニス=妙技
を夢見てました。今は健
康のため細々と楽しんでます。

NAME: 佐藤 圭・良枝

ウーエントプレーヤーですが会員
30名位のクラブで楽しんでます。
冬はコートの雪かきをしなから、夏には
あの炎夫にもめげず... そう遠くない
将来に訪れる老後のために、人の和
友達の輪を大切にしていきたいと
思っています。

NAME: 加藤 丈夫
信子

晴れた朝。アト片知鼻歌が
行きは良いよ 帰りほこい
あしたこそはと又省の日々。



NAME: 田中 妙子

テニスに始めてまだ数年しか経
つていませんか? 仕事の合間見
つけては、どうにか人並みにやっ
ているつもりです。先日(ウィークデー
に初めて参加させてもらったが、
年令に関係なくハツラツとビビカ
を見てとてお楽しませてもらい、
女子

1週間にはラケットを持つ日か
多い。このころ。まだテニスかと
言われながら、その言葉に
めげず。今、テニス人生、
友かいて私かいる。

NAME: 斎藤 郁子

第10回 東北Aテニス選手権に出場
(8月)

第5回 東北シルバー大会に出場
(9月)

第8回 年輪ピック 出場予定(10月)

この1年、多くの人とゲームをし、
テニスの認識、拡がる

NAME: 鈴木 昭悟

テニスとの出会いから10数年
主人が退職した今、生涯一
に楽しめるテニスとの出会い
改めて幸せを実感しています。
健康があらゆることと続け
たいと思います。



NAME: 高橋明子

10周年記念おめでとうございます。
8月の記念大会に不参加で残念でした。
この記念の年に、9月の東北レジャー交流
大会、10月のねんりんヒコウ95(まね大会
に初参加。これからはいよいよオ一の
テニス人生の(はじり)、健康に留意
して、20周年、30周年へ向けがんばりたい
と思います。

NAME: 村上実

健康=テニスの人生です。

いつまでも仲良くプレーを

楽しみたいと思っております。

今後共よろしくお願ひ致

します。

NAME: 石橋りつ子

定年退職後に始めたテニス
で仲間上達しませんが、
社内テニス連盟の行事に
参加させてくれたために辛
しく過していることを有難
く思っています。体が動く
が、いつまでも続けたと思
います。

NAME: 若槻登羅

膝の故障から7月31日 膝
習を控えて治療中です。

少し良くなるまでありすが
無理は避けたいです。

冬はスキーの指導におかけ
ですが、今冬はスキーが
上へのはいいが、

NAME: 窪内規之

何時でもテニスができる
のは最大の幸福です。



NAME: 日高徹郎

連盟創立以来の会員でありながら、
出席率極めて悪く、公式戦も四
忘年会1回、恒例な3回があり
ます。反省しております。

今後、2き3き4出席を思い出し、
連盟の打ち上げに発展をお祈り
いたします。

NAME: T. Kaga

秋の県選手権55歳以上ダブルスの
部では、鬼の尻尾の如くやら
で、望外の優勝をこの年で
ました。

10月より毎月10月曜日の身分と
なりましたので、更新の飛躍を月日
していきま

NAME: 落合忠夫

テニスをやっ
いつまでも健康で

いたい



NAME: 新藤



10年前はまなホークができて
いたのに、80才の今ホールの
タイミングが合うのは寂しいこと
だ。今後の10年は自分でホー
ルを拾い、一歩でもホールに
近づくように努めたいものだ。

NAME: はなぶち

30年間のテニス生活を
楽しんでおります

NAME: 渡辺三郎

5年ぶりにまた仲間に加えさ
せていただくことになりました。
皆様の若さに驚いています。
どうぞよろしくお願ひ申し
上げます。

NAME: 小田島

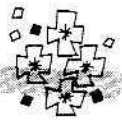
今と3月2月3月の
室内Wを楽しむ会くらい
しか参加できないでおります
が息長く続けたいと思っ
ておりますのでよろしく

NAME: 高橋孝男

私は約15年前より宮城野原早朝
テニスに参加し、その中からあけぼのテニ
スクラブと創り、土日・祭日にはコート
を確保しています。約年前甲府の
ネリノワックおしゃん橋平の東北大会
etcの楽しい思い出は、今もよく思い出
します。

NAME: 岡田克己

現在のテニス技術のレベル
を下げないように、勉強さ
せて頂きます。



NAME: 安田勇

入会以来たのしくテニスをさせて
貰っており、ありがとうございます。
お礼申し上げます。

バックが少し良くなったかと思っ
てフォアがおかしくなり、技術的
には迷いの連続ですが、挑戦心
だけは忘れずに頑張りたいと思っ
ております。

NAME: 有賀吟生・昌子

「使用済み切手」を病気で苦しむ海外の恵
ない子供達のために提供していたのですが、
この新聞記事を見て今まで集めたものを
すっかり提供し、今では心優しいテニス仲間
の皆さんから沢山提供して頂いています。それを
「サークルバリアギア」に送りま。ちなみに、
テレホンカード100枚で子供1人1年分のミルク代
使用済み切手200枚でBCG1本です
NAME: 小野泰祐

自由の身から釣りあげられて
仕事へ逆戻り。やっと皆さんのお顔を
を望み始めたのは。
今は週1回のレフスランテのサ
あ。自由にテニスを楽しみたい。

NAME: 菅原昭夫

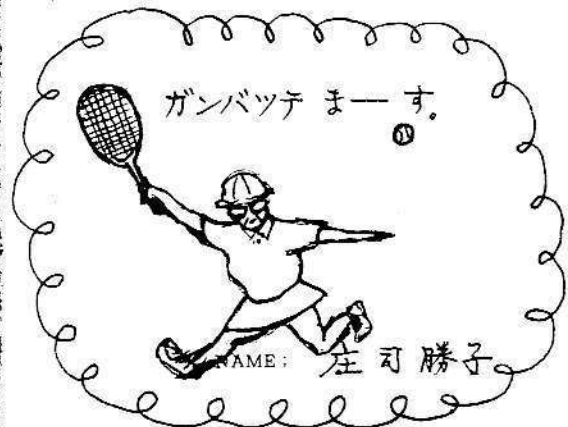
昨年テニスに入門して、
レベルが高。事(から)り
しました。私も見習って健康に
気をつけるから、がんばって参加
したいと思。ます

NAME: 台野清子

ねりんピッチ'89の選手に選ばれ(?)
別府の大会に勇躍参加した。久保さん
と監督兼主将とし室賀さん花梨さんと
私、岩月さんと武田さん女子は庄子さん
と亡き菊田さん。全員健闘してグループ
戦に優勝してトーナメント戦に進んだが
全くと敗退。それでも全国第5位のメダ
ルと賞状を頂き、面目を光らした。テニスト
越中しては、呼吸の息も思い出さず。
NAME: 滝野庵秋

定年退職後、6ヶ月が経過しま
した。試行錯誤を繰り返しながら
新生活を楽しんでいます。
テニスは週2回のペース、
非常勤講師週1日
その他は絵を出張るだけよく
描くよう心がけています

NAME: 矢野南巳男



1926.02.04生れ 年金生活9年目、
それまで仙台市内中学校勤務38年。
震和企業(有)エリミタージュの名ばかり
の代表。長男は厚生病院向い。和食
の店風の木亭。二男が貸貸マンション
貸店金舗エリミタージュ仙台の管理と
まかせきりです。サイカワスコールテニス
サークル発足から参加しています。
NAME: 角田 勇

昔翁在りき。笑顔が可愛い(?)
翁在りき。バットのボールが苦手
のようで、ミスすると顔がくしゃつと笑
う。対戦していて、とても心が和む。
壮年テニス楽しいな！何かお手伝い出
来たらいいなど、役を引き受けまし
た。みんな、みんな、いつまでも元
気でプレーしようネ。- HINO-

10周年に乾杯!!
 役員に同様の労に御礼申し上げます。
 還丁にはリッパしても錯つかないよう
 テニス・ボウリングをどうして、大いに
 リフレッシュしたいもの……。
 初回に入会、しかし出席率は?
 NAME: 石川トヨ子

帰国しましたら
 又 哈碌と一透
 はアレーにて
 下たい。
 駐在 台湾
 外山 坦
 NAME: 外山 坦

私にとって、向題はいつまで
 テニスがやれるかだが、来報等
 を言うと 鬼に笑われるので、
 一日一日が記録更新のつもりです。
 どうぞ宜しくお願い。



NAME: 岩月 賢一

今年の7月に泉コートでのテニス
 連盟を(はじめて知り)入会しました
 夏日の8月20日の記念大会で10
 周年記念大会にも参加するつもり
 です。良い思い出になりました。
 今後とも宜しくお願いします。

NAME: 中名生 弘

昨年テニスに入会してからかげが
 決山のお友達が出来ました。
 私のかけがえのない財産です。
 皆様これからよろしくね!
 NAME: 大賀 やす子

おと、おと、テニスに夢中に
 なりにい。今年は、ことごとく
 仕事都合で集めず……。
 気が早いけど、来年は
 頑張る! もっとおと、
 テニス狂いの
 NAME: 金子のぶ



青果区東勝山町内会
 に テニス愛好会を
 創設させていたたきました。
 併し LTC と共に町内会
 の健康づくりにテニスを
 NAME: アサノ

今のところ年に1~2回、Week
 Day交歓会に参加するに付て何か
 一つの何か 右にぎり持参で皆さんと
 談笑しながら、テニスを楽める。それ
 ひとときを持つることにしたい……
 さつやかな私のゆめです。
 NAME: 泉田 三起子

壮年の仲間に入れたいのは、早くも4年。
初めのうちはいろいろと気をつかいました
が、今では優しい諸先輩のみを頼りに
迎えられる、とても幸せを感じています。
おかげで、テニスの行動範囲が広が
りました。何かとお世話下さる役員の方
々に大変感謝しております。これからも
健康に気をつけ、テニスを楽しんでいま
いと思っております。NAME: 石垣 晴子

“いざテニス”と思って始めたテニスも10
年過ぎると“たかがテニス”となりテニスに
振り回されていた頃が懐かしい。最近シル
バーの仲間入り、互いに健康的なテニス
楽しいテニスに変わり息の永いテニスをし
たいと話している今日この頃です。

(テニス暦約10年の酒井秀章・優子)

モットー
一 継続は力なり
二 そして、愛なり



NAME: 鈴木 東行

創立以来のメンバーの筈ですが、
近來「還暦野球」のほうに精励
していて、テニスも高レベルであります。
初代会長の故神吉先生は野球の恩師
でもあり、想い出は更なるものがありま
す。またお邪魔するときは、変らぬご指導
の程、よろしくお願ひ申し上げます。

NAME: 金野 威

20周年記念大会?にも元気に
参加できることを目標に健康
に注意し、週末テニスを楽しま
たいと思っております。どうぞお相手の
程宜しくお願ひします。

NAME: 大坂 俊明

テニス連盟 創設以来大会には
時々参加させてもらっております。
楽しい思い出は、一回の振替別(B)
大会で優勝したことです。各選手
が皆会員も少く、レベルも低めです。
ごは? 今後とも楽しく参加させて
いただきます。NAME: 志間 弘治

定年後すぐに始めたテニス歴もはや
10年。テニス大好き人生あと何年続く
ことの頑張ろゾ!!
でも年は年。テニスのおみけで出合った
沢山の友達と面白く楽しく、細く
長く続けてゆきたいのと願って
おります。

NAME: 奥井 紀美子

テニスは40代過ぎから始め、
面白くなって来た頃に、毎年テニスサー
クルが結成され、早速入会しました。毎年
多くの行事に参加させて頂き、楽しんで
ます。幹事さんには感謝しております。
今では私の生活はテニスなしでは考え
られなくなりました。これも会員の皆様
のおかげと思っております。今後よろしく
お願ひ申し上げます。NAME: 五島 健雄

★座談会 Weekday交歓会について★



7.8.1 片平市民センター会議室にて

出席者：浅野隆郎・小川昌子・今野ミチ・櫻井ノリエ
武田孝子・星 猛夫・丸山 潔

委員：千葉鴻二・坂爪ミヤ・高橋明子・本間満雄

注：発言は女子WAさん、WBさん、・・・
男子MAさん、MBさん、・・・で記録
してあります。

千葉：今日は御苦労様でした。10周年の記念号を
発行するに当り、壮年テニス連盟の一層の向
上を目指すことを趣旨として座談会を設けま
した。話題をウイークデイ交歓会に絞りました
が、忌憚のない御意見を戴きたいと思いま
すので宜しくお願いします。今日の司会は本
間さんです。

司会：それでは話のきっかけを作ると言うことで司
会をさせていただきます。早速ですが、皆さんウ
イークデイの時、会場によって参加、不参加
を選ぶことがありますか？

MA：私は足が無いのでどうしても近場になってし
まいますね。

司会：今迄の統計だと、参加者は青葉が少なく、
宮城野原が多いようで、どうも青葉のクレー
コートが人気な気がします。どうなん
でしょうね、クレーコートと云うのは？

WA：環境いいんですが、面がちょっとね。それ
に靴下まで汚れてしまうので。

WB：オムニの方が慣れているので行きやすいです
ね。

司会：会場に行く交通手段はどうされていますか？

MB：駅を一旦歩いて、それから又宮城野原、青葉
もそうですね。

MC：どこでも車で行きます。もしくは自転車で。

WD：適当に主人に乗せてもらって。

WE：車に乗るんですが、駐車場がなかなか難しい
からその時によって。まだ仙台市内の様子が
よくわかっていないので。

司会：宮城野原も青葉も、結構駐車場はあるんです
よ。

司会：皆さん壮年の他はどのくらいテニスをやって
いるんですか？

WD：週に3~4回くらい

MC：早朝を月に10回位やっています。

司会：普段やるところがあるけど、壮年に来て又や
ると云うのはやはりウイークデイの良いと
ころがある為と思いますが、どんなところが良
いんですか？

WF：この前のウイークデイ交歓会の時何人かに聞
いたら、クラブと同じ人達とばかりやって
いるがウイークデイでは誰とでもできるのが
良いと云う方が多かったですか皆さんはい
か？ですか？

WB：ウイークデイ交歓会は1日やっていて、いつ
行っても帰っても自由なのが一番の魅力で
すね。又、クラブではなかなかやってもらえ
なくても、壮年では上手な人にもお相手して
もらえるので、壮年に入ってテニスがうまく
なったと喜んでいるかたもいらっしゃいます
よ。

MD：見ていると仲良し同志が組んで、今日は3回
やって3回とも勝った、など、話しているの
を聞くことがあるけど、組み合わせを順繰り
にして表でも作ってやったら面白いのではな
いかと思うけど。

WF：そうすると時間的にフリーで来られなくなる
と云うこともあるので、その時その時によ
って当番のかたが、なるべく当たっていない人
を入れるようにしてあげるとかしたら解決
できるのではないかと思います。

MD：そうですね、なるべく多くの人と当たって練習を
やると大変有効だと思いますね。

WE：どこでもパートナーの問題があるんですけど、
私は一人なもので、1人で行ってパッと
入れてもらえるのがすごく嬉しいですね。